



エンカレッジ 通信

2号

2009年2月号(通巻2号)

エンカレッジ3年生 全員通塾支援へ!!



通塾初日、一度事務所に立ち寄った女の子二人は、「『ありがとうございました、頑張ってくるね』ってボランティアの先生達に伝えて。」

「手紙も書くんだけどさ。合格したら遊びに来るね。」と交互に言って、新しく通う塾へ向かいました。二人とも初日は緊張もあったようですが、「今度の塾は頑張ったら(学校や家から)歩ける距離だから良い」と笑っていました。

今まで学習を見てきた子ども達がない事務所の教室は、今は少し寂しくもありますが、沖縄市の二学期後半のスタートに合わせて、新しく生徒募集、支援の受付を行っていく予定です。エンカレッジ中3生の全員の合格を願いながら、新しく入ってくる子ども達の支援に向けて準備を進めています。

エンカレッジ生徒の内訳

エンカレッジ生徒数	23名
○通塾支援	17名
○学習支援	6名

(2009年2月1日現在)

通塾支援にうつる3年生からのコメント

エンカレッジに入って席次も上がったし、とっても分かりやすくて楽しかったです。(Aさん 中3・女子)

最初の頃は、初めての塾で緊張してたけど、他の生徒が気軽に話しかけてくれたり、勉強を教えてくれる先生方もとてもおもしろく、親切に教えてくれたのでとても楽しかったし、エンカレッジに入ってから勉強がおもしろいなぁと思いました。

別の所に行くのは悲しいけど、高校合格のために頑張りたいです。(Kくん 中3・男子)

エンカレッジの先生たちはみんな優しく、塾の先生じゃないのに、みんなわかりやすく説明してくれて、毎日楽しかったです。

エンカレッジに入って、いっきに成績がぐーんと上がったので入って良かったです。先生方、今までありがとうございました。(Hさん 中3・女子)

とても分かりやすくて楽しかった。先生たちもとてもよくて、本当にエンカレッジに入ってよかった。

ボランティアでやっているのに、ちゃんと一人一人に教えてくれてやりやすかったです。ありがとうございました。塾は大変だけど、しっかりあきらめないで頑張ります。

(Mさん 中3・女子)



最新

ニュース!!

沖縄市の

「地域学力向上支援事業」の運営を担うことになりました。

エンカレッジで

沖縄市が進めてきた地域の学力向上・学習支援事業に、エンカレッジも協力させていただくことになりました。市が塾を運営するのではなく、学力支援団体へ運営補助うかたちです。授業は、銀天街や一番街の空き店舗を利用して行っています。

沖 縄 市

ON AIR

運営補助

NPO法人 エンカレッジ

中学生クラスを中心に週3回(月・水・金 3時間)。
特に学習支援が求められる就学援助児童50名程度を集中的に支援し、学力向上につなげる。
(内容は、国語・数学・英語といった学習基盤になる科目が中心。)
地域の学び舎として、放課後の子ども達の居場所を提供していく。

課外授業として、地域の大人との交流、商売・職業体験を通して、将来的な人材育成に繋げていく。



くわしい内容は、まだまだ調整の面があり決まってはいませんが、子ども達の「基礎学力の向上」と「学習意欲の向上」を目的に学習支援や、地域の働く大人と交流できるような取り組みをおこなっていきたいと考えています。子ども達の「もっと勉強したい」を応援できるように、また、「勉強って楽しい」といってもらえるように努力していきます。

また、これらの取り組みをきっかけに、地域全体で「子ども達を育てる」「子ども達の学びを支える」意識や雰囲気を作っていけたらと思っています。

子ども達の学ぶ姿が、「地域の元気」に繋がるよう、スタッフ一同努力していきますので、温かく見守っててください。また、ご支援・ご協力をお願いすることもあるかと思ひます。そのときはどうかご協力お願い致します。



沖縄の子ども達の
学力と体力

原因は生活習慣!!



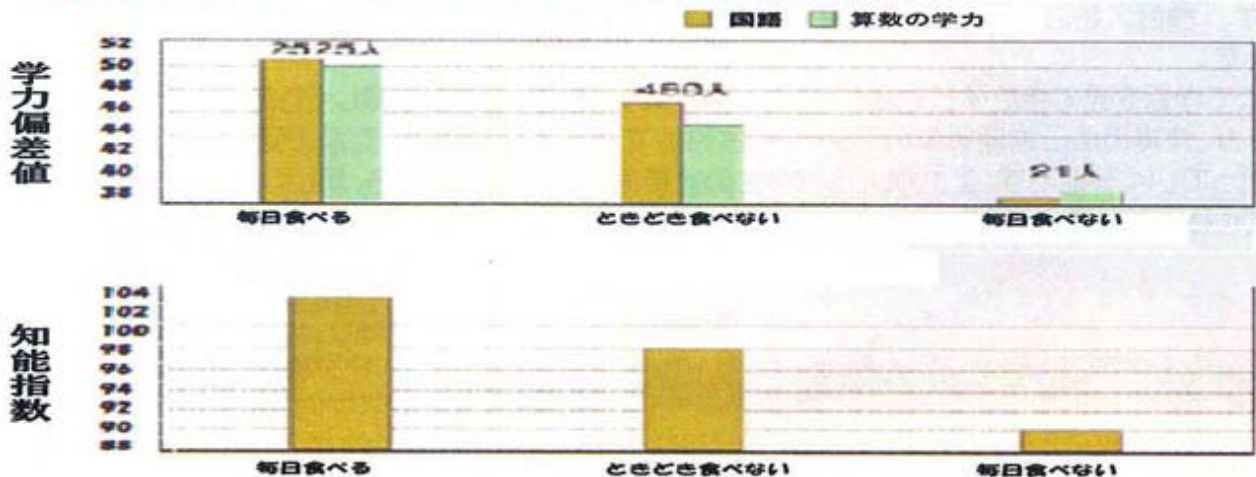
全国学力調査で2年連続最下位という厳しい結果を残すことになった沖縄の子ども達の学力。さらに、昨年実施された全国体力調査においても、47都道府県中「30位台(最高・小学男子31位、最低・中学女子38位)」という結果に――。

逆に、学力調査で常に上位にある秋田・福井は、体力調査においても上位に上った。この二県は他の都道府県に比べ、子どもの生活習慣が整っていることがよく例として挙げられる。

生活習慣がどのように学力に影響するのか、さまざまな調査結果をもとに見てみたい。



朝食と学力の強い相関関係



右のグラフは「朝食の摂取」と「学力偏差値」「知能指数」の関係を表したものです。『偏差値』で見れば「毎日食べる子」と「食べない子」の差はおよそ13。「ときどき食べない」と答えた子がちょうど真ん中に位置します。

最も注目すべきなのは『知能指数』で、「毎日食べる」と「ときどき食べない」の差が4なのに対し、12以上の差があります。

通常、神奈川県など塾通いの子が多い首都圏では、「食生活」や「夜更かし」による学力差は証明しにくいのですが、「朝食」と「学力」の相関関係だけははっきりと出てくるそうです(横浜市教育委員会)。

文科省やその他のデータでも、「朝食」と「学力」、「朝食」と「体力」に強い結びつきがあることが明らかにされています。朝食を毎日しっかりと摂ることで、授業中の集中力・積極性が変わってきます。また、運動も活発にこなすことができるようになります。

一日の活動の原点である「朝食」を摂ることが、よりよい学習のスタートになるのです。



エンカレッジ 会員・ボランティア募集の お知らせ



エンカレッジではより多くの子ども達に学習の機会を与えられるよう、会員(団体・個人)、また、学習支援ボランティアを随時募集しております。

現在、学習支援期間にある生徒は6名ですが、2月の半ばから新年度に向けて、新たに通塾・学習支援希望する児童生徒を、学校・福祉行政などもおし広く募集、呼びかけを行っていきます。

それに伴い、子ども達の通塾費を会費の形でご支援頂く「NPO会員様」、学習や子ども達の活動をお手伝い頂く「ボランティア・スタッフ」の募集を行っております。

○賛助会員(企業会員・個人会員)

月々の会費を、子ども達の通塾費(月謝)に当てさせていただきます。
また、定期的に活動報告と『エンカレッジ通信』を送付させていただきます。

○ボランティア・スタッフ

子ども達の学習支援をお願いしています。
基本教科(国数英)を中心にお願いしています。
(※テスト対策などで、他2科目をお願いすることもあります)

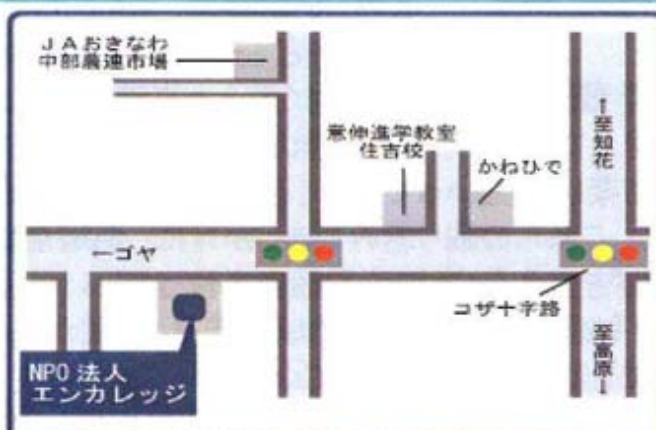
ご興味をお持ちいただけましたら、どうぞお気軽に下記のアドレスまでお問い合わせください。また、質問も受けつけております。

すでに会員の皆様も、お友達など周囲への呼びかけ・ご紹介をお願いいたします。

エンカレッジ通信
第2号
(通巻2号)

2009年2月1日発行
(隔月発行)

発行:NPO法人 エンカレッジ
〒904-0012
沖縄市安慶田1丁目1-4
仲座店舗2F
TEL/FAX 098-938-4400
E-mail honbu@enc-ok.jp
HP <http://www.enc-ok.jp>



就学援助児童支援
NPO法人 エンカレッジ
沖縄市安慶田1-1-4 2F (F号室)
(意伸進学教室住吉校近く)
TEL 938-4400
F-Dial 0120-384-420